

「正しく、安全に  
使う力」をしっかりと  
身に付けさせま  
しょう。



ネットやスマホはとても便利です。でも、使い方を間違えると、自分が傷ついたり、人を傷つけたりすることがあります。

特に、SNS は、小学生が利用して、事件に巻き込まれたり、残念な失敗をして人を傷つけたりするニュースが多く聞かれるようになりました。まだ、判断力や理解力が十分に育っていない小学生は、大人の人にしっかりと見守ってもらうことが大切です。

保護者の皆様は、「SNS 篠五小ルール」を参考にして、「家庭ルール」を作り、お子様が安全にネットやスマホを利用できるようサポートをしてください。



## SNS 篠五小ルール



① スマホやゲームは、1 日の合計利用時間を決めて、必ず守る。

(例：平日 1 時間まで、休日 2 時間まで)

② 必ずフィルタリングを付け、パスワードは保護者が管理する。

(子供にはパスワードを知らせない。)

③ スマホやゲームは、リビングなど保護者の目の届くところで使う。

(例：自分の部屋や、トイレには持ち込まない。午後 9 時になったら保護者に渡す。保護者が定期的の使用状況、通信内容、通信相手を確認する。)

④ 見た人がいやな気持ちになる文や写真は送らない。  
(送信前には、誰が見るか、見た人がどんな気持ちになるかを考えて読み返す。悪口、いじめは絶対にしない。)

⑤ 個人情報を書いたり、知らない人と会ったりしない。自我撮り画像・映像を送らない。

(個人情報が漏れると事件に巻き込まれる可能性がある。)

⑥ 写真・動画を、写っている人の許可なく撮影、掲載したり、拡散させたりしない。